

# ArcGIS Onlineを活用した「交通事故状況公開システム」 三重県警察本部 交通部 交通企画課

## シンプルで使いやすいスマホ版アプリを公開し 小学校児童の保護者への情報発信を強化



三重県警察本部



三重県警察マスコットキャラクター「ミーボくん」

### PROFILE

組織名：三重県警察本部 交通部 交通企画課  
 住所：〒514-8514 三重県津市栄町1-100  
 電話番号：059-222-0110  
 URL：http://www.police.pref.mie.jp/

### 使用製品

ArcGIS Online  
 ArcGIS Desktop

### 課題

- ・より多くの交通事故発生状況の発信
- ・小学校児童の保護者への情報発信方法

### 導入効果

- ・運用コストを抑えながら、スピーディーかつタイムリーな情報発信を実現
- ・スマホ版アプリの公開により、わかりやすい情報発信を実現

### ■概要

三重県警察本部（以降、三重県警）では、県内の交通事故を減らしていくためには、できるだけ多くの交通事故発生状況を県民に情報発信していくことが重要と考えていた。他部署や他県で実績があるArcGIS Onlineを利用して運用を開始した「交通事故状況公開システム」は、運用コストを抑えながら、スピーディーかつタイムリーな情報発信を実現し、スマホ版アプリの公開により、小学生児童の保護者への情報発信の強化も行っている。

### ■課題

三重県警では、交通事故の発生を防止するために、かねてより様々な施策を実施し、時代の

情勢に合わせた効果的な手法について検討を重ねてきた。県民に交通事故発生状況を理解してもらうため、旧来から交通事故多発地点を静的な地図画像として三重県警のWebサイトで公開してきた。

ただ、この地図画像を作成するための作業量が多く、そのシステムのパフォーマンスの制限から地図作成は3か月に1回の頻度だった。一方、三重県庁でも交通事故発生箇所をGISで公開していたが、直近3か月間の情報のみだった。

このように、交通事故発生状況の県民への情報発信は限られたものとなっており、危険箇所を県民にもっと正しく知ってもらい、交通事故を減らしていくためには、より多くの情報を発信していく必要があると考えていた。特に、小学校児童の保護者を対象とした情報発信が重要との認識を持っており、その最適な方法を検討していた。



三重県警察本部マップギャラリートップページ



交通事故発生状況マップ(スマートフォン版)

## ArcGIS採用の理由

公開する情報には個人情報を含まないことから、独自にサーバーを立てる必要がなく、クラウドを利用した情報発信ができること、同県警内の生活安全企画課で導入実績があること、福島県警でも交通事故情報公開システムに利用されていることから、ArcGIS Onlineを採用することになった。

また、ESRIジャパンが提供している、特定の業務に特化したソリューションテンプレートの1つである、「交通事故情報公開テンプレート」を利用することで、業者に委託することなく、警察職員がWebマップ作成や編集・更新・削除を自由に行え、運用コストを抑えながら、スピーディーかつタイムリーな情報発信が可能になることも決め手となった。

## 課題解決手法

2016年12月よりシステム構築を開始し、2017年3月24日に「交通事故状況公開システム」としてリリースした。

マップは、三重県警ホームページ上の「三重県警察本部マップギャラリー」で公開されている。本システムは以下の5種類のWebマップから構成されており、過去3年間の情報を閲覧できる。

- ・交通事故発生状況マップ(スマホ版)
- ・交通事故発生状況マップ(PC版)
- ・周辺の交通事故情報マップ
- ・交通事故情報集計ダッシュボード
- ・交通事故発生状況月別スライダー

特に、スマホ版は主要ターゲットを小学校児童の母親として作成されたもので、部署内の女性職員にも見てもらいながら、インターフェースの改良を行った。自宅や学校の周辺と通学路における交通事故の発生状況を知ってもらい、「大切な人を交通事故から守るためのツールを提供する」というコンセプトからデザインされ、シンプルで使いやすいインターフェースを実現している。掲載する情報についても精査し、一般の人々が本当に必要なものだけに絞り込んだ。検索条件は、天気、時期、時間帯、昼夜別(薄暮含む:薄暮は通学時間帯と重なる)、曜日(子供が塾に行く曜日で検索することを想定)とした。また、交通事故情報のデータは様々な形式で出力できるようになっており、学校関係者、交通関係者やボランティア団体及

び各種事業者が交通安全活動の資料として利用できるものとなっている。

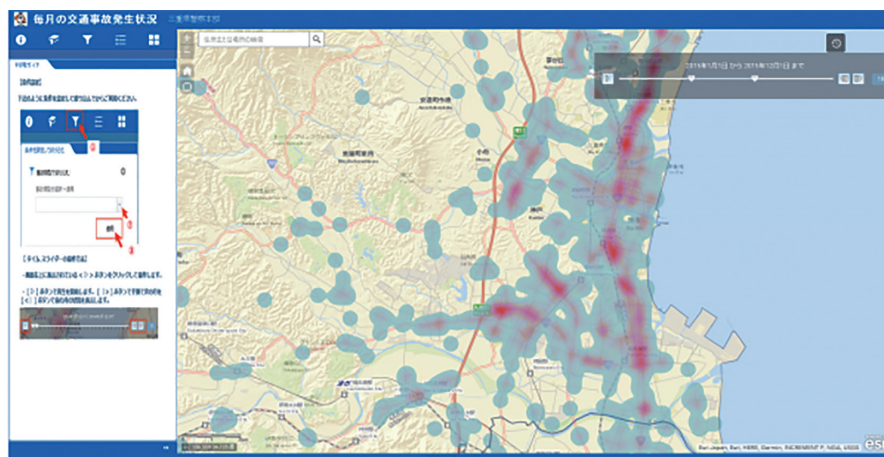
## 効果

マップ公開後、利用者からは、「わかりやすくなった」というコメントをいただいた一方で、「パフォーマンスをもっと良くできないか」との意見も寄せられており、今後も改良を重ねていく予定だ。また新聞記者からは、スマートフォンで閲覧できるのが先進的、と好評だ。県警のメールマガジンやPTAでも紹介されており認知度は確実に高まっている。

スマホ版は強い広報効果があるということで、交通事故を県民に考えてもらう新しい広報手段ととらえている。

## 今後の展望

目標は死亡事故ゼロ、交通事故ゼロであり、運用期間中、システムの機能や公開する情報の内容について継続的に検討・見直しを行い、バージョンアップを重ねていく予定だ。今後もより多くの情報を発信し、本当に危ない箇所を伝えられる、交通事故防止に貢献できるシステムの構築を目指していく。



交通事故発生状況月別スライダー  
(過去の交通事故データを月別にスライダー表示することができる)